

風車を研究する子どもたち！！

津山高専で学ぼう！

おもしろ科学教室

9月27日(日) 親子10組参加

学生さんもボランティアでお手伝いくださいました！

高瀬舟は

岡山が発祥なんだよ！

帆の角度を変えると進み方が違うよ！



9月27日(日)津山高専で、おもしろ科学教室を開催しました。細谷和範教授(津山高専総合理工

学科機械システム系)にご指導いただき、高瀬舟が利用した風をヒントに、紙コップ風車をつくり、

実験を楽しみました！



先人の知恵

高瀬舟は、江戸時代から明治時代にかけて、吉井川の交通の主役でした。下りは、川の流れを利用して約10tの荷物を西大寺まで(約70km)運び、上りは**風の力を利用して**約1tの荷物を津山まで運んでいました。

風車作り



なるほど！！



やった！！



風をとらえる

紙コップをできるだけ長く飛ばす実験もありました。

「正解はない、**君たちの工夫で新しい発見**が生まれるのです！」という言葉が印象的でした。



【感想】☆風の向きを利用して、風車が速く回る工夫をするのが楽しかった！☆高瀬舟のことは、初めて知ることばかりでした！☆前に風車を作って速く回らなかったけど、今日の実験で、またやる気が出た！☆風車の角度を考えて、上手く回ってとってもうれしかったです！☆家に帰っても実験します！

novel (ノーベル)【今までにない】という意味

もあります。未来を創るのはあなたたちです！